



ボーイスカウト横浜第99団 団通信

みずき広場のたより

「ともにスカウトを育てる活動」をつくろう！

■1976年4月1日 発団

■Vol.60

■2025年7月発行

発団50周年を来年迎える横浜第99団。今年は久々に同じ会場で夏の村が開催される。年齢に応じた教育目標が設定される活動だが、先輩後輩と一緒に活動することで刺激しあえる。今年は富士山麓で成長した姿が見られるのか今から楽しみである。

活動報告

RESULTS

BS 自転車で三浦のビーチをめざせ！ 5.4-5

本郷台から横須賀を経由して三浦のキャンプ場をめざす往復72キロのサイクリングに挑戦しました。

横浜市内は起伏があり漕ぐのは大変でしたが、走行ルート確認する者、チームを牽引・鼓舞する者、必死について行く者、それぞれ役割を果たして、計画より予想以上に早く目的地の和田長浜に到着しました。

今回は体力を考慮して、新人の小学6年生は電車移動で途中下車して自転車組を応援。和田長浜に到着してからは強風のため、風除けシート内で夕食づくり。買物から調理を担当して、自転車で疲労したスカウトに牛丼を振る舞いました。

翌朝には柴田・田中スカウトが自主的に海岸でゴミ拾い。自分ができることを考えて行動したことは昨年末に演じたプラ島太郎の成果でしょう。



CS BVS 手作りメッセーを届ける 5.11

みずき広場で好きな色のフェルトで鍋敷き作り。飛び出すメッセージカードも作り、この日は母の日でご家族にサプライズのプレゼントを贈りました。

カブ隊は広場でロープワーク、方位、計測などスキルを磨き、組旗を作りました。次回開催される「隊長を探せ」の追跡サインを市民の森の中で探しました。



開幕！舞岡万博で世界を体感 6.11

栄区の96団・116団と合同隊集会で世界の国に関連したゲームや工作、お話を聞きながら舞岡公園を歩きました。ビーバー隊は2つの班に分かれて、カブ隊や116団のスカウト達と一緒にゲームに挑戦。世界6か国について知ることができました。



CS BVS 野島で自然とふれあう 6.14-15

野島公園周辺で潮干狩り。ヤドカリ、カニ、エビ、小さな魚やアサリ、マテ貝と干潟でたくさんの生き物を発見しました。



カブ隊は事前に計画していたハンバーグを作り、ビーバー隊にも振舞い、仲間の絆が深まりました。

ビッグビーバーは研修センターで宿泊活動。展望台散策や設内で交流。夜にはコウモリのこうすけから、夏の富士山への招待状が届きました。

開 大学生が考える自然体験遊びを開催 6.22

2020年から開催するわくわく自然体験遊びは市内4区在住の親子44組が申込・参加されました。

ローバー隊が企画した今回は3チームに分かれて、謎解き推理ゲーム、テント体験、着火体験、マシュマロ焼き、ブーメラン工作を楽しんでいただきました。

ボーイ隊が体験者にルール説明や作業確認など、積極的にブースで声をかけて担当業務を務めました。



RS アウトドア企業のブースで社会経験 7.5-6

日本連盟を応援いただいているモンベルのフレンドフェアがパシフィコ横浜で開催されました。モンベルクラブ会員がブース、イベント体験、ステージを楽しまれ、バードコールのコーナーを鈴木RSが運営スタッフとして従事しました。